

研究協力をお願い

昭和大学歯科病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究への協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

小児の不正咬合に関する大規模調査

1. 研究の対象および研究対象期間

18歳以下（高校生まで）の初診患者さんの診療記録を基に調査を行います。

調査対象期間は、2022年4月1日から2023年3月31日です。

2. 研究目的・方法

日本における小児の不正咬合の現状と傾向を把握することを目的として、不正咬合の実態を調査します。調査は、全国の（公社）日本矯正歯科学会会員の医療機関において実施されます。

2022年4月1日から2023年3月31日までに（公社）日本矯正歯科学会会員の医療機関に来院された18歳以下（高校生まで）の初診患者を対象に、診療記録から初診患者数とその内訳（自費と保険、不正咬合の種類、埋伏歯数、埋伏過剰歯数、性別、年齢、臼歯関係、overjet、overbite、正中偏位、永久歯欠損数、臼歯部交叉咬合・缺状咬合数）を集計します。

なお本研究は、公益社団法人 日本矯正歯科学会 100周年記念事業学術プロジェクトの助成を受けています。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2027年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本来の治療目的で行った検査結果の診療記録（診療録、歯列模型、エックス線写真情報）から、初診の患者さんの数とその内訳（自費と保険、不正咬合の種類、埋伏歯数、埋伏過剰歯数、性別、年齢、臼歯関係、overjet、overbite、正中偏位、永久歯欠損数、臼歯部交叉咬合・缺状咬合数）を調査項目とします。

5. 外部への試料・情報の提供

各医療機関で調査された結果は、研究責任者所属の昭和大学歯学部 歯科矯正学講座で集計します。各医療機関で調査された結果には、個人の氏名、生年月日、電話番号等、個人を識別できる情報は含まれません。

6 . 研究組織

【代表研究機関 / 研究責任者氏名】

研究機関：昭和大学歯学部 歯科矯正学講座

研究代表者：中納 治久

担当業務：データ収集・個人情報管理・データ解析

なお、各共同研究機関の役割は以下の通りです。

【共同研究機関 / 研究責任者氏名】

研究機関：愛知学院大学歯学部

歯科矯正学講座

研究責任者：宮澤 健

担当業務：データ収集・個人情報管理

研究機関：福岡歯科大学 成長発達歯学講座 矯正歯科学分野

研究責任者：玉置 幸雄

担当業務：データ収集・個人情報管理

研究機関：東京医科歯科大学医歯学総合研究科 顎顔面矯正学分野

研究責任者：辻 美千子

担当業務：データ収集・個人情報管理

研究機関：鶴見大学歯学部 歯科矯正学講座

研究責任者：友成 博

担当業務：データ収集・個人情報管理

研究機関：東京歯科大学 歯科矯正学講座

研究責任者：西井 康

担当業務：データ収集・個人情報管理

研究機関：明海大学歯学部 歯科矯正学講座

研究責任者：真野 樹子

担当業務：データ収集・個人情報管理

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学歯学部 歯科矯正学講座 氏名：中納治久

住所：〒140-0014 東京都大田区北千束 2-1-1 昭和大学歯科病院 5F 矯正歯科

電話番号：03-3787-1151（内線 258）

研究代表者：中納治久（昭和大学歯学部 歯科矯正学講座）